

「楽しく最後まで全力を出してがんばった」運動会



みなさん、こんにちは。

宮園小では、月1回のペースで「自慢の五・七・五」を作成し、それぞれの学級から特選・入選を選び、昼休憩に紹介しています。9月30日（金）は、2・4・6年生の順番だったのですが、全4作品ともが運動会に向けたものでした。

《各学級の特選作品》

- うんどう会 足をゆるめず 土をける（2年1組）
- 友だちが こけてもみんな おうえんだ（2年2組）
- 運動会 熱い決戦 楽しみだ（4年1組）
- 本気出す 今年で最後 運動会（6年1組）



そして、今日、「楽しく最後まで全力を出してがんばろう！」のスローガンのもと秋季運動会を開催しました。コロナ禍で、一昨年度・昨年度は「宮園スポーツ・ディ」として平日に開催しましたので、「秋季運動会」として開催したのは3年ぶりのことでした。

さて、今日の運動会はいかがだったでしょうか？私は、まさにスローガンや上記で紹介した五・七・五のような運動会になった、子どもたちの頑張りがたくさん詰まった運動会であったと思います。



1年生から6年生まで、全員がしっかり土をけて走っていました。

団体競技と綱引きは、いずれも「熱い決戦」となりました。うまく進まないチームもたくさんありましたが、友達と協力して少しでも早く進もうと声を掛けたり、頑張っている友達を応援したりする姿が随所に見られました。児童席から自然と沸き起こった応援の声もありました。



そして、5・6年生は、運動会を成功させるため、競技以外の場でも自分の役割をしっかり果たしていました。特に、6年生の動きは見事で、本気を見せてくれたと思っています。

思い返してみれば、今日は朝の開会式から、子どもたちの中に、これまでの練習ではあまり感じられなかった凛とした雰囲気を感じました。中・高学年はもちろんですが、開・閉会式では特に低学年の頑張りが伝わってきました。

これらは、単に本番というだけでなく、多くの保護者の方々に参観・応援していただいたからだと思います。改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。